資料１

事 務 局 資 料

スギ花粉飛散開始日の変更について

● はじめに

大田のスギ花粉飛散開始日について、調査を開始した 1985 年以来一番早い飛散開始となる**１月８日**と確認したが、その後の花粉飛散状況より、１月上旬に観測されたスギ花粉の飛散は、不時現象（本格的な花粉飛散の前の一時的なもの）であったと推測された。

また、近年、都外でも不時現象と思われる現象が散見されており、2025 年３月 15 日、日本花粉学会「花粉情報等標準化委員会」により飛散開始日の定義が改正された。

以上より、本委員会において、今春の飛散状況及び改正された飛散開始日の定義に基づき、大田のスギ花粉飛散開始日の検討を行う。

※ 飛散開始日の定義（改正前）（日本花粉学会「花粉情報標準化委員会」より）

２日連続で１平方 cm あたり１個以上になった初日を飛散開始日とする。週末や祝祭日によって数日（Ｎ日）の合計値の平均が１個以上になった場合も初日を飛散開始日とする。

※ 改正された飛散開始日の定義（2025 年３月 15 日改正）

スギ花粉の飛散開始日は１月以降１平方 cm の花粉数が１個以上連続した初日とする。

ただし、該当する開始日が過去 10 年の平均値より１か月前後早い場合であって、その後の花粉飛散状況においてゼロ個が多い状態であれば、不時現象とし、２回目に１個以上の花粉が連続した場合を統計上の飛散開始日とする。

● 今春の花粉飛散状況（大田）とスギ花粉飛散開始日

１月８日、１月９日にそれぞれ１個以上のスギ花粉を観測し、**１月８日**を飛散開始日と確認した（図１）。大田の過去 10 年の飛散開始日の平均は２月 13 日であり（表１）、今回該当する開始日はそれよりも１か月以上早く、その後の花粉飛散状況においてもゼロ個が多い状態（図１）であったため、不時現象と考えられる。

２回目に１個以上の花粉が連続した初日は**２月 15 日**であり、この日をスギ花粉飛散開始日と変更することとする。

● 今春の都内におけるスギ花粉飛散開始日

大田の飛散開始日の変更により、今春、都内において最初にスギ花粉飛散開始日の定義を満たしたのは、２月 13 日（青梅）となる（表１）。

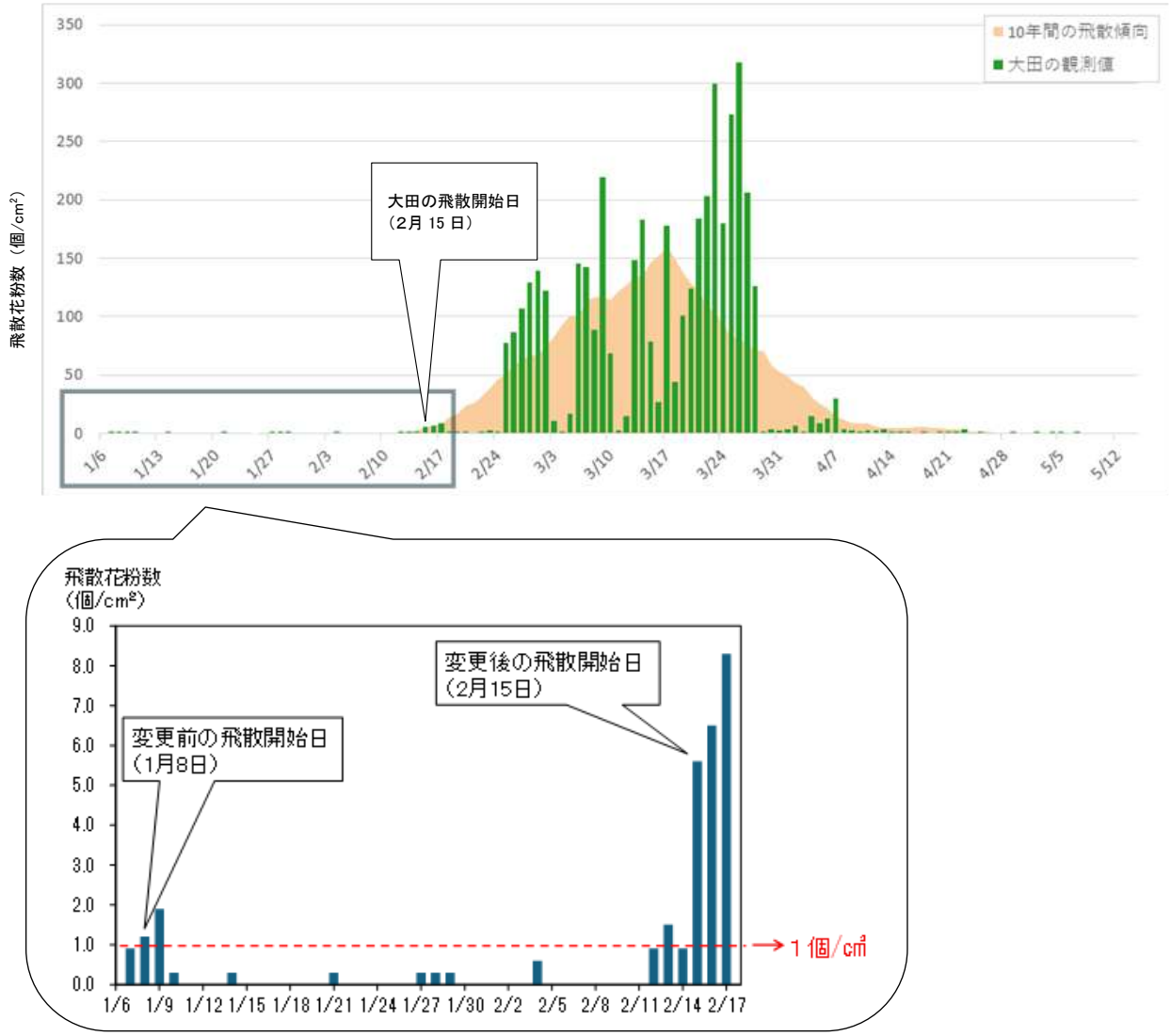

図１　2025 年春飛散花粉数と飛散開始日（大田）

表１　2025 年、2024 年及び過去 10 年平均のスギ花粉飛散開始日

	2月															
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
千代田					○		●									
葛飾					○			●								
杉並					○		●									
北					○											●
大田						○	●									
青梅	○				●											
八王子					○	●										
多摩	○					●										
町田					○	●										
立川	○					●										
府中					○	●										
小平					○	●										

● 2025年の飛散開始日

○ 2024年の飛散開始日

過去10年の平均飛散開始日（2015年から2024年）